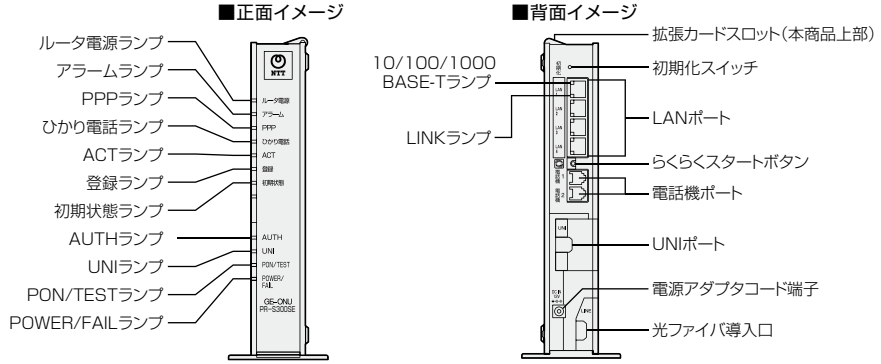
ひかり電話の対応機器

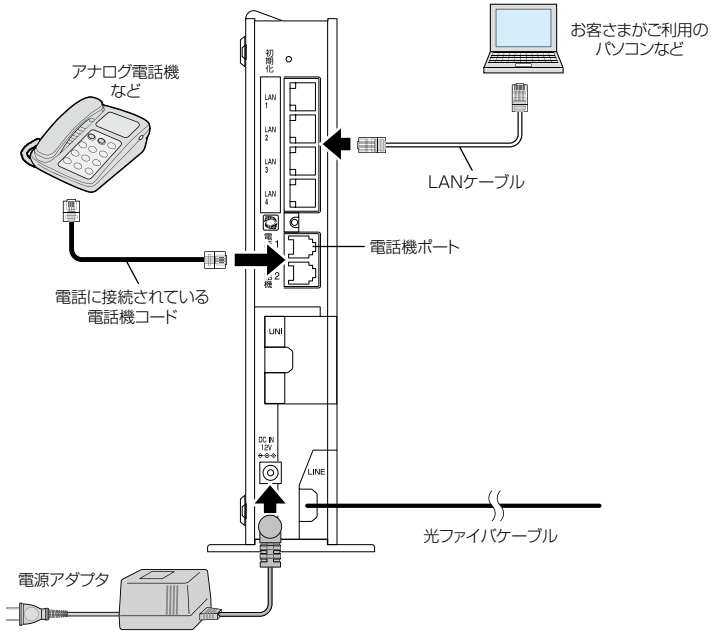
フレッツ 光ネクストでご契約の場合　フレッツ・光プレミアム／Bフレッツでご契約の場合　において
一部サービス内容や料金等が異なります。
異なる場合は、上記マークを入れております。

フレッツ 光ネクストでご契約の場合 1.ひかり電話対応機器（PR-S300NE/SE） ONU一体型

ひかり電話対応機器概要（PR-S300NE/SE）

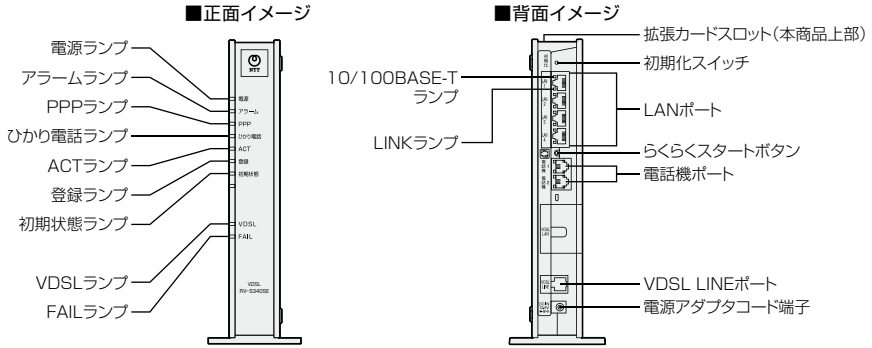


ひかり電話対応機器（PR-S300NE/SE）基本接続例

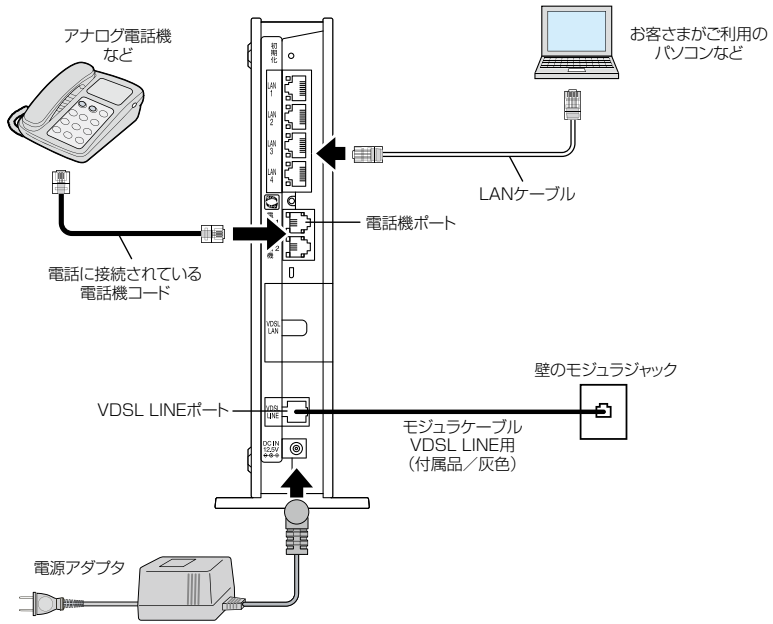


フレッツ 光ネクストでご契約の場合 2.ひかり電話対応機器（RV-S340NE/SE） VDSL一体型

ひかり電話対応機器概要（RV-S340NE/SE）



ひかり電話対応機器（RV-S340NE/SE）基本接続例

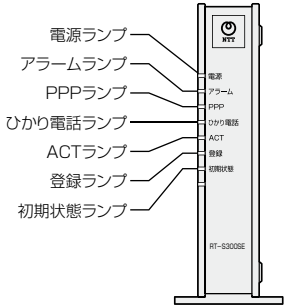


フレッツ 光ネクストでご契約の場合

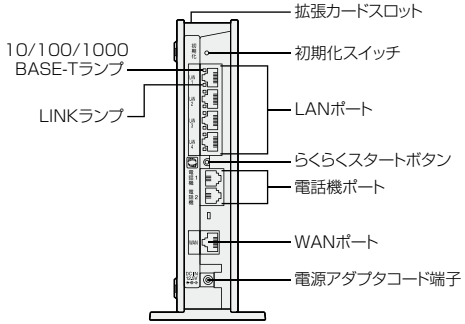
3.ひかり電話対応機器(RT-S300NE/SE)
単体型

ひかり電話対応機器概要(RT-S300NE/SE)

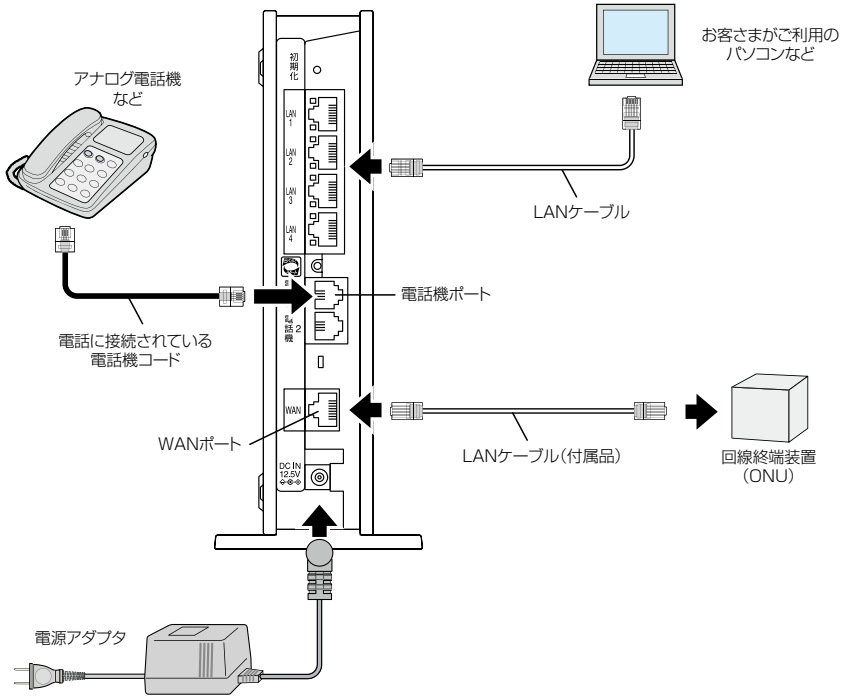
■正面イメージ



■背面イメージ



ひかり電話対応機器(RT-S300NE/SE)
基本接続例

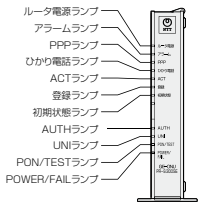


ひかり電話対応機器「PR-S300NE/SE」

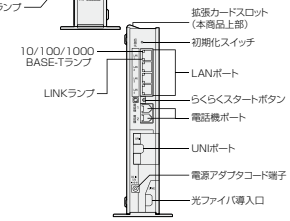
機器名	PR-S300NE/SE

項　目		ハードウェア仕様
ONUインタフェース	LAN側	1000BASE-T/100BASE-TX／10BASE-T ×1オートネゴシエーション
インタフェース	WAN側	1000BASE-T/100BASE-TX／10BASE-T ×1オートネゴシエーション
	LAN側	1000BASE-T/100BASE-TX／10BASE-T ×4オートネゴシエーション
	電話機	アナログ回線×2
	無線拡張	PC Card Standard(CardBus)スロット ※オプションの無線LANカードSC-32NE、SC-32SE、SC-32KI専用
設定方法		Webブラウザによる設定
消費電力		最大27W(電源アダプタ含む)
動作環境		温度:0～40℃、湿度:30～85%（結露しないこと）
外形寸法		約40(W)×175(D)×240(H)mm(突起部を除く)
質量		約0.7kg以下(電源アダプタ含まず)

■正面イメージ



■背面イメージ

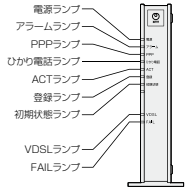


ひかり電話対応機器「RV-S340NE/SE」

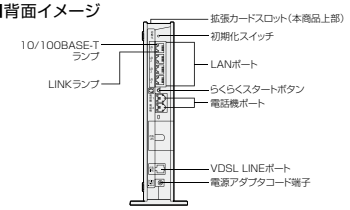
機器名	RV-S340NE/SE

項　目		ハードウェア仕様
VDSLインタフェース	伝送方式	DMT変調／FDD方式
	LINE側	6ピンモジュラジャック(RJ-11)
	LAN側	100BASE-TX／10BASE-T ×1オートネゴシエーション
インタフェース	WAN側	100BASE-TX／10BASE-T ×1オートネゴシエーション
	LAN側	100BASE-TX／10BASE-T ×4オートネゴシエーション
	電話機	アナログ回線×2
	無線拡張	PC Card Standard(CardBus)スロット ※オプションの無線LANカードSC-32NE、SC-32SE、SC-32KI専用
設定方法		WebブラウザによるGUI画面
消費電力		最大24W(電源アダプタ含む)
動作環境		温度:0～40℃、湿度:20～80%（結露しないこと）
外形寸法		約40(W)×175(D)×230(H)mm(突起部を除く)
質量		約0.7kg以下(電源アダプタ含まず)

■正面イメージ



■背面イメージ

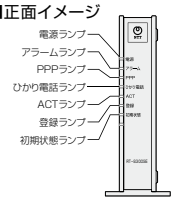


ひかり電話対応機器「RT-S300NE/SE」

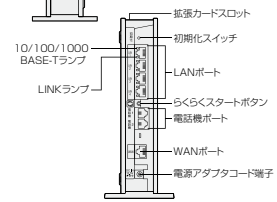
機器名	RT-S300NE/SE

項　目		ハードウェア仕様
インタフェース	WAN側	1000BASE-T/100BASE-TX／10BASE-T ×1オートネゴシエーション
	LAN側	1000BASE-T/100BASE-TX／10BASE-T ×4オートネゴシエーション
	電話機	アナログ回線×2
	無線拡張	PC Card Standard(CardBus)スロット ※オプションの無線LANカードSC-32NE、SC-32SE、SC-32KI専用
設定方法		Webブラウザによる設定
消費電力		最大15W(電源アダプタ含む)
動作環境		温度:0～40℃、湿度:20～85%(結露しないこと)
外形寸法		約40(W)×175(D)×195(H)mm(突起部を除く)
質量		約0.5kg(電源アダプタ含まず)

■正面イメージ



■背面イメージ



フレッツ 光ネクストでご契約の場合

ひかり電話対応機器の機能について

ひかり電話対応機器のひかり電話に関連する主な機能は以下のとおりです。

機能	概要
端末接続インタフェース	アナログ端末(電話機/FAX等)およびIP端末(電話機／テレビ電話端末)を接続して利用することができます。※1
発信電話番号設定	「契約者電話番号」および「追加電話番号」の中から1つの電話番号を発信電話番号として設定できます。
着信電話番号設定	「契約者電話番号」および「追加電話番号」の中から複数の電話番号を着信電話番号として設定できます。
一斉鳴動	1電話番号を複数の電話機ポート等に着信番号として設定することにより、複数の電話機等を一斉に鳴動させることができます。
個別鳴動	1電話番号を1つの電話機ポート等にのみ着信番号として設定することにより、電話機等を個別に鳴動させることができます。
着信音鳴り分け※2	同一の電話機ポートに複数の着信番号を設定している場合は、着信番号ごとに着信音の鳴り分けを行うことができます。
内線転送※3	ダイヤル操作でひかり電話対応機器に接続されている電話機等の内線番号を指定することにより、内線転送が行えます。
内線通話	ひかり電話対応機器に接続されている電話機等との間で内線通話ができます。
割込音通知	「複数チャネル」を契約した場合で1チャネル通話中に2呼目の着信があった場合、通話中の端末へ割込音(プップップ‥)にて通知させることができます。
優先着信ポート設定機能	2つの電話機ポートに同一の着信電話番号が設定されている場合、優先着信ポートを設定することにより、着信時に優先着信ポートで設定した電話機ポートのみを鳴動させることができます。
指定着信機能	1電話番号について1つの電話機ポートにのみ、指定着信番号を設定することによって特定の電話機等を着信させることができます。
簡易設定(PBダイヤル)	アナログ電話機からPBダイヤルすることで、本機器についての各種設定が簡単に行えます。

※1 接続可能台数は、最大7台(アナログ端末2台／IP端末5台)となります。なお有線IP端末は4台まで、無線IP端末は5台まで接続可能です。
※2 アナログ電話機がIR／SIR(網から端末へ送信する呼出信号)音源を具備している必要があります。IP電話機の場合は、IP電話機の機能に依存します。
※3 高音質通話の状態から通常音声通話への内線転送は行えません。また、通常音声通話の状態から高音質通話への内線転送は行えません。

フレッツ 光ネクストでご契約の場合

「追加番号」ご契約時のひかり電話対応機器の初期設定について

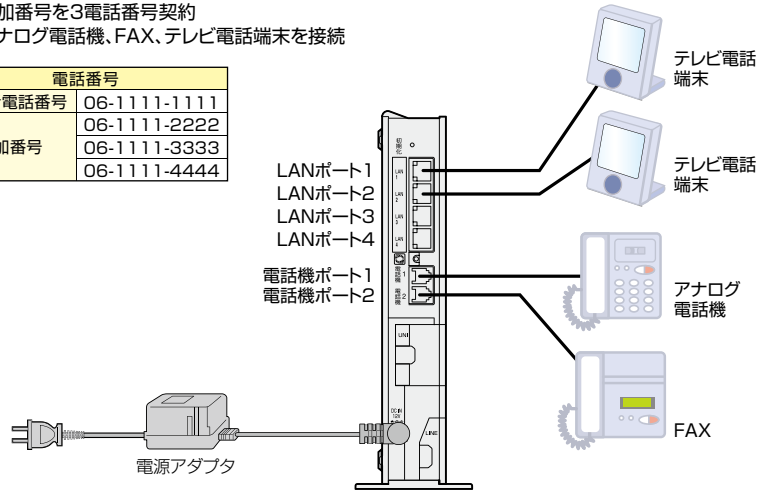
追加番号を契約した場合のひかり電話対応機器の設定状態(初期設定)は以下のとおりです。

・発信電話番号：契約者電話番号
・着信電話番号：契約者電話番号および追加番号の全電話番号

◇設定事例

・追加番号を3電話番号契約
・アナログ電話機、FAX、テレビ電話端末を接続

電話番号	
契約者電話番号	06-1111-1111
追加番号	06-1111-2222
	06-1111-3333
	06-1111-4444



ひかり電話対応機器イメージ

★内線番号、発着信番号等の設定についての詳細は、ひかり電話対応機器の取扱説明書を参照してください。

初期設定

ポート	電話機ポート1	電話機ポート2	LANポート1	LANポート2
内線番号	1	2	3	4
着信電話番号	06-1111-1111 06-1111-2222 06-1111-3333 06-1111-4444	06-1111-1111 06-1111-2222 06-1111-3333 06-1111-4444	06-1111-1111 06-1111-2222 06-1111-3333 06-1111-4444	06-1111-1111 06-1111-2222 06-1111-3333 06-1111-4444
発信電話番号	06-1111-1111	06-1111-1111	06-1111-1111	06-1111-1111

設定変更例

接続端末	アナログ電話機	FAX	テレビ電話端末	テレビ電話端末
ポート	電話機ポート1	電話機ポート2	LANポート1	LANポート2
内線番号	1	4	2	3
着信電話番号	06-1111-1111	06-1111-1111 06-1111-2222	06-1111-2222 06-1111-3333	06-1111-4444
発信電話番号	06-1111-1111	06-1111-2222	06-1111-3333	06-1111-4444

★1つの接続ポートに発信電話番号として設定できる電話番号は1つです。また、発信電話番号として設定できるのは、その接続ポートの着信電話番号として設定されている電話番号に限ります。

フレッツ 光ネクストでご契約の場合

設定方法

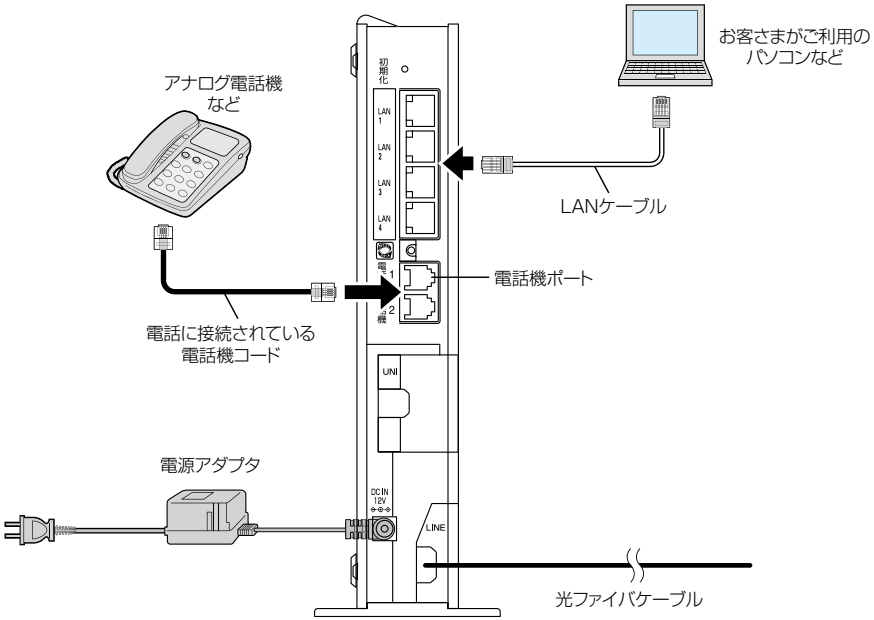
「PR-S300NE/SE」「RV-S340NE/SE」「RT-S300NE/SE」の場合※

フレッツ 光ネクストをご利用のお客さまがご利用いただく「PR-S300NE/SE」「RV-S340NE/SE」「RT-S300NE/SE」の設定方法を説明します。

※その他のひかり電話対応機器の設定方法については、各取扱説明書をご確認ください。

1.パソコンとの接続

本商品にアクセスするには、パソコンを接続する必要があります。
本商品のLAN ポートとパソコンのLAN ポートをLAN ケーブルで接続します。



PR-S300NE/SEの場合

2.設定Web画面の表示

Webブラウザで本商品にアクセスすることで、管理メニューが表示されます。
設定の変更や、ご使用中の機器状態の確認ができます。

お知らせ 本商品へアクセスする場合は、パソコンの設定を行ったうえで、Webブラウザからアクセスしてください。

1 Webブラウザを起動します。

2 Webブラウザのアドレス欄に、下記のアドレスを入力し、Enterキーを押します。

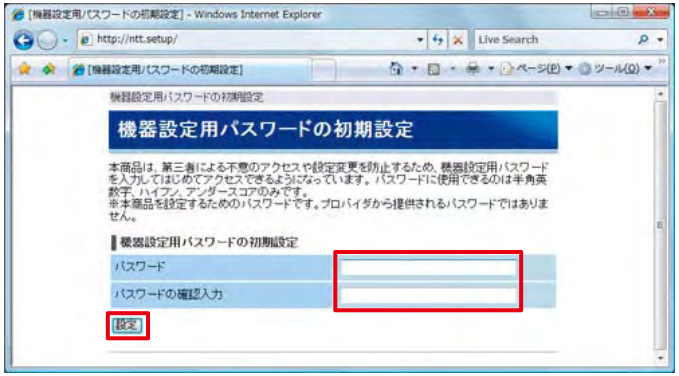
http://ntt.setup/

PR-S300NEの場合

3 パスワードの初期設定をしてください。

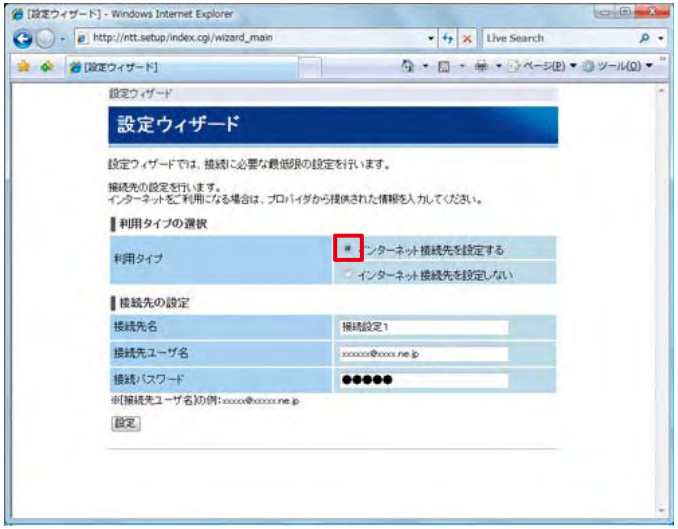
機器設定用パスワードの初期設定を行い、「設定」をクリックしてください。

★2回目以降のログイン時は手順 5 に進んでください。



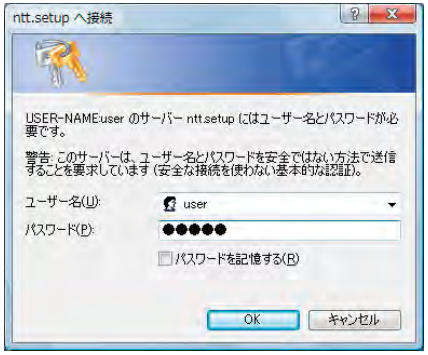
画面にしたがって任意の文字列(「PR-S300NE」「RV-S340NE」「RT-S300NE」の場合 半角英数字で最大64文字、「PR-S300SE」「RV-S340SE」「RT-S300SE」の場合 半角英数字で最大32文字まで)を入力してください。機器設定用パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。

4 利用タイプで「インターネット接続先を設定する」を選択してください。



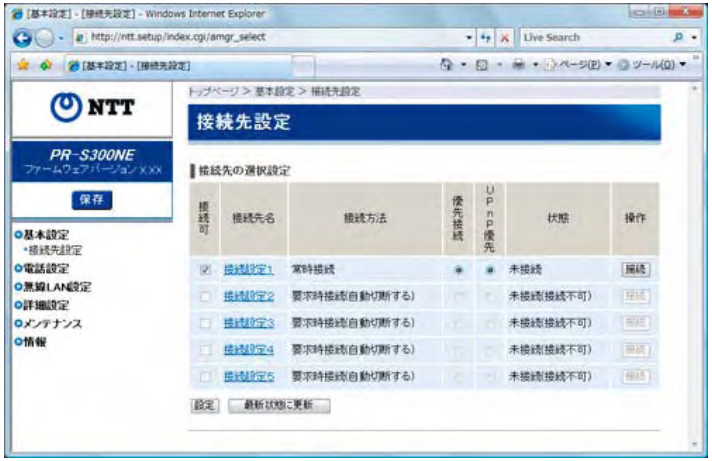
5 次のユーザ名およびパスワードを半角で入力し、OKをクリックしてください。

・ユーザ名：user
・パスワード：入力した機器設定用パスワード



お願い 本商品のLAN側IPアドレスやログインのパスワードを忘れた場合は、取扱説明書の「本商品の初期化」等を参照し、初期設定に戻してご使用ください。

6 「Web設定」のトップページが表示されます。



メニューの「基本設定」から「接続先設定」を選択ください。

お願い
・説明に使用している画面表示は、お使いのWebブラウザやOSバージョンによって異なります。
・お使いのWebブラウザやWebブラウザの設定により、説明されている操作を行った際に、Webブラウザが以前に保存していた内容を表示する場合があります。この場合は、Webブラウザのインターネット一時ファイル（キャッシュ）を削除してから、画面を更新してください。（詳しくは、各Webブラウザのヘルプをご参照ください。）
・回線の状況や設定によっては、設定内容がWebブラウザに表示されるまでに時間がかかる場合があります。
・Webブラウザの（戻る）、（進む）や、（更新）のボタンを使用しないでください。本商品への操作が正しく行われない場合があります。

★その他の機種のユーザ名とパスワードにつきましては、各端末の取扱説明書をご確認ください。

3.電話設定（設定をWeb画面から行う場合）

PR-S300NEの場合

1 [ひかり電話共通設定] 画面で設定をし、「設定」をクリックしてください。

[ひかり電話設定]

❶ 音声優先モード
インターネットとひかり電話を同時にご使用になっている場合に、音声品質を改善するため音声パケットを優先的に送出する設定をします。
★音声パケットの優先処理に伴い、データ通信速度が低下する場合があります。
・「使用しない」音声優先制御を行いません。
・「優先」音声パケットを優先処理します。
・「最優先」音声パケットを最優先で処理します。
（初期値：使用しない）

❷ 優先着信ポート
本商品の2つの電話機ポートにそれぞれアナログ端末を接続している場合、優先して着信する電話機ポートを選択します。

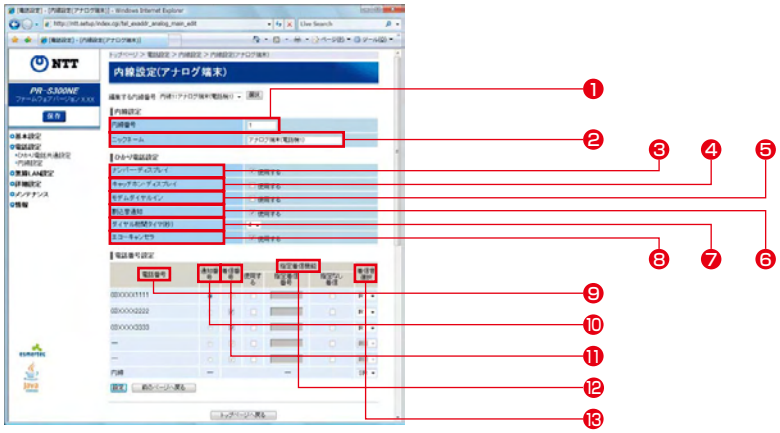
「アナログ端末（電話機1）」
電話機1ポートに接続したアナログ端末を優先的に呼び出します。

「アナログ端末（電話機2）」
電話機2ポートに接続したアナログ端末を優先的に呼び出します。

「無効」
優先着信を行いません。
（初期値：無効）
★優先着信ポートを有効に設定する場合は、「電話設定」-「内線設定」で次の設定が必要です。

・[内線番号エントリ]で「アナログ端末（電話機1）」と、「アナログ端末（電話機2）」の「利用有無」にチェックしてください。
・[内線番号エントリ]で「IP端末1」～「IP端末5」の「利用有無」のチェックをすべて外してください。優先着信ポートをご利用になる場合、IP端末はご利用になれません。
・「内線設定（アナログ端末）」の「アナログ端末（電話機1）」と「アナログ端末（電話機2）」で同一の着信番号を1つ以上選択し、「割込音通知」を「使用しない」に設定してください。優先着信ポートを有効に設定する場合は、電話機1、2ポートで同一の着信番号を1つ以上設定している必要があります。電話機1、2ポートで同一の着信番号を設定しない場合、優先着信ポートの設定は無効になります。
・電話機1、2ポートで同一の着信番号が1つの場合、優先着信ポートと指定着信機能を合わせてご利用になるには、先に指定着信機能の設定を行ってください。指定着信機能の設定では、「指定なし着信」にチェックしてください。

2 [内線設定] 画面で設定をし、「設定」をクリックしてください。



[内線設定]

❶ 内線番号
内線番号を入力します。「1～9」、「10～99」の1～2桁を設定できます。
※重複した内線番号は設定できません。
(初期値:下記の表を参照)

❷ ニックネーム
ニックネームを入力します。
任意の名前をキーボードから入力可能な文字で、半角64文字まで入力できます。
(初期値:下記の表を参照)

〈初期値〉

内線番号	ニックネーム
1	アナログ端末(電話機1)
2	アナログ端末(電話機2)

[ひかり電話設定]

❸ ナンバー・ディスプレイ
ナンバー・ディスプレイを使用する場合にチェックします。
(初期値：使用する)
※ナンバー・ディスプレイをご契約でない場合やナンバー・ディスプレイに対応していない電話機を接続する場合は[使用する]のチェックを外してください。

❹ キャッチホン・ディスプレイ
キャッチホン・ディスプレイを使用する場合にチェックします。ナンバー・ディスプレイを[使用する]に設定している場合のみ設定できます。
(初期値：使用しない)

❺ モデムダイヤルイン
モデムダイヤルインを使用する場合にチェックします。
(初期値：使用しない)

❻ 割込音通知
複数チャネルでの通話中の電話機や、内線通話中の電話機に、電話がかかってきたことを通知する割込音を使用する場合にチェックします。
(初期値：使用する)

❼ ダイヤル桁間タイマ(秒)
電話機からのダイヤルを受付する間隔を設定します。設定できる値は「4～8」(秒)です。ダイヤル桁間タイマの設定値を長めに設定すると、電話機からダイヤル操作を行った際に発信するまでの時間が長くなります。
(初期値：4秒)

❽ エコー・キャンセラ
エコーやハウリングを防止する機能を使用する場合にチェックします。
(初期値：使用する)

[電話番号設定]

❾ 電話番号
ご契約された電話番号(外線)が表示されます。

❿ 通知番号
発信時、電話をかけた相手先に通知される発信者番号をどの電話番号にするかを選択します。
※[通知番号]に設定した電話番号は[着信番号]に設定されます。
※[通知番号]に設定した電話番号に[指定着信機能]を設定しても相手先に[指定着信番号]は通知されません。
(初期値:契約者回線番号)

⓫ 着信番号
各電話番号あてにかかってきた電話を着信させるかさせないかを設定します。着信番号は複数選択できます。
(初期値：すべての電話番号)

⓬ 指定着信機能
指定着信機能を使用する場合は、指定着信機能を使用する電話番号の[使用する]にチェックし、[指定着信番号]に使用する指定着信番号を入力します。
(1～19桁の数字を入力してください。)指定着信番号あり／なしの両方の着信を受ける場合は[指定なし着信]にチェックします。
※指定着信機能は電話機1、2ポートで1つの番号でのみ使用できます。他のポートや電話番号で指定着信機能を使用する場合は、いったん[使用する]のチェックを外してください。
(初期値：使用しない)

⓭ 着信音選択
電話番号ごとに着信音を設定できます。「IR」「SIR」から選択します。
・「IR」
着信音が「1秒あり+2秒なし」を繰り返します。
(「プルルルルー、プルルルルー…」と鳴動します。)
・「SIR」
着信音が「0.3秒あり+0.3 秒なし+0.3秒あり+2.1秒なし」を繰り返します。
(「プルルッ、プルルッ…」と鳴動します。)
(初期値：外線用「IR」、内線用「SIR」)

4.電話設定（設定を電話機で行う場合）

PR-S300NEの場合

☆電話機（TEL）ポートに接続したアナログ電話機からダイヤルすることにより、ひかり電話に関する各種設定を行うことができます。

電話機による設定方法

1 電話機のハンドセット（受話器）を取り上げる
「ツー」という発信音が聞こえます。

2 プッシュボタンを押して設定する
①②③
④⑤⑥
⑦⑧⑨
⑊⓪#

3 「ププ、ププ、…」という受付音が聞こえたら、ハンドセット（受話器）を置く

電話機から行った設定はすぐに有効になります。

■ひかり電話共通設定

開始操作	機能番号	設定値：設定内容	操作終了
・音声優先モード			
⑊⑊⑊⑨⓪	⑊⓪⓪	⑊①：使用しない ⑊②：優先 ⑊③：最優先	##
・優先着信ポート			
⑊⑊⑊⑨⓪	⑊⓪①	⑊①：電話機1ポート ⑊②：電話機2ポート ⑊③：無効	##
・バージョンアップ			
⑊⑊⑊①①			
・バージョンアップ種別設定			
⑊⑊⑊⑧⑧	②：自動更新 ⑨：手動更新	⑊（時刻：00～23） ⑊①：再起動更新有効 ⑊②：再起動更新無効	##

■内線設定

開始操作	ポート番号	機能番号	設定値：設定内容	操作終了
・ナンバー・ディスプレイ				
⑊⑊⑊⑨⑨	① ②	⑊⑨①	⑊①：使用する ⑊②：使用しない	##
・モデムダイヤルイン				
⑊⑊⑊⑨⑨	① ②	⑊⑨②	⑊①：使用する ⑊②：使用しない	##
・割込音通知				
⑊⑊⑊⑨⑨	① ②	⑊⑨③	⑊①：使用する ⑊②：使用しない	##
・着信番号※				
⑊⑊⑊⑨⑨	① ②	⑊⑨④	⑊（着信番号）	##

開始操作	ポート番号	機能番号	設定値：設定内容	操作終了
・指定着信				
⑊⑊⑊⑨⑨	① ②	⑊⑨⑤	⑊（着信番号） ＋ ⑊ 指定着信番号	##
・キャッチホン・ディスプレイ※				
⑊⑊⑊⑨⑨	① ②	⑊⑨⑥	⑊①：使用する ⑊②：使用しない	##
・ダイヤル桁間タイマ				
⑊⑊⑊⑨⑨	① ②	⑊⑨⑦	⑊④：4秒 ⑊⑤：5秒 ⑊⑥：6秒 ⑊⑦：7秒 ⑊⑧：8秒	##
・エコー・キャンセラ				
⑊⑊⑊⑨⑨	① ②	⑊⑨⑧	⑊①：使用する ⑊②：使用しない	##
・通知番号				
⑊⑊⑊⑨⑨	① ②	⑊⓪⓪	⑊（通知番号）	##
・内線番号　★（初期値）電話機1ポート:1、電話機2ポート:2				
⑊⑊⑊⑨⑨	① ②	⑊⓪①	⑊①：使用する ⑊②：使用しない	##
・着信音選択　★（初期値）外線:IR、内線:SIR				
⑊⑊⑊⑨⑨	① ②	⑊⓪②	⑊①：IR ⑊②：SIR	##

※ナンバー・ディスプレイ機能が「使用する」に設定されている場合に設定可能です。

【設定例】
TEL1ポートの「ナンバー・ディスプレイ」を「使用しない」にする

⑊⑊⑊⑨⑨①⑊⑨①⑊②##
電話機からの設定開始を示す　①TELポート　②機能　③設定値　設定終了を示す

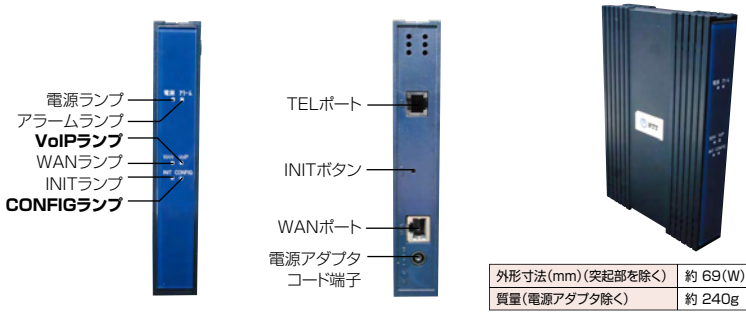
注意事項

- ●ダイヤル式の電話機からは設定できません。（プッシュ信号送出機能を持つ電話機のみ設定可能）
- ●通話中や転送・保留操作中の電話機から設定はできません。
- ●設定の反映にひかり電話対応機器の再起動は必要ありません。
- ●設定を中止するにはハンドセットを置いてください。
- ●間違った番号をダイヤルすると、「設定に失敗しました。再度設定してください。」と音声ガイダンスが流れます。いったんハンドセットを置いて、はじめから設定をやり直してください。
- ●本商品のファームウェアの更新中や本商品の再起動を行っている場合、ひかり電話設備の工事中、他の設定の実行中は、本商品の設定は行えません。

フレッツ・光プレミアムでご契約の場合 1.ひかり電話対応機器（AD-100SE）

フレッツ・光プレミアム/フレッツ・光マイタウン ひかり電話対応機器概要（AD-100SE）

■正面イメージ　■背面イメージ　■側面イメージ

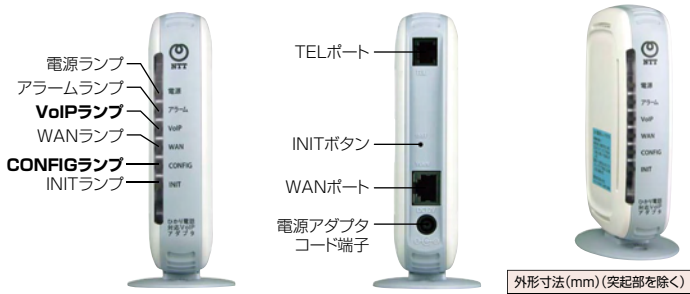


外形寸法(mm)（突起部を除く）	約 69(W)×109(D)×168(H)
質量(電源アダプタ除く)	約 240g

フレッツ・光プレミアムでご契約の場合 2.ひかり電話対応機器（AD-101SE）

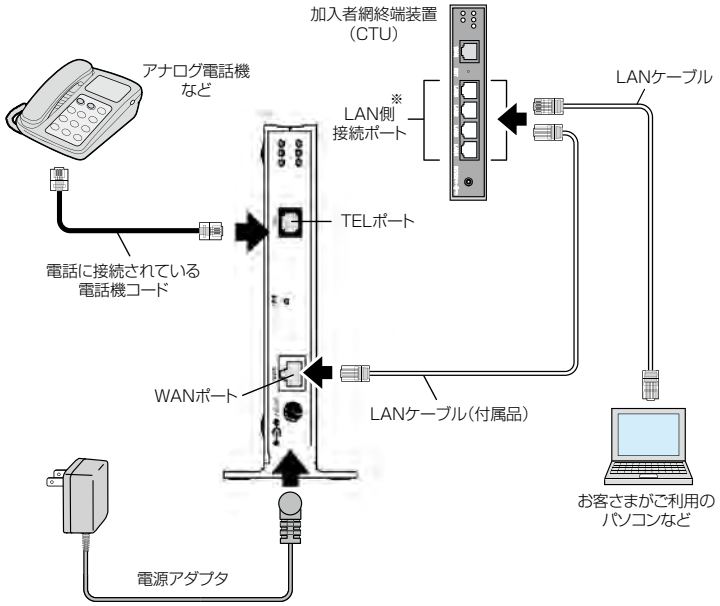
フレッツ・光プレミアム/フレッツ・光マイタウン ひかり電話対応機器概要（AD-101SE）

■正面イメージ　■背面イメージ　■側面イメージ



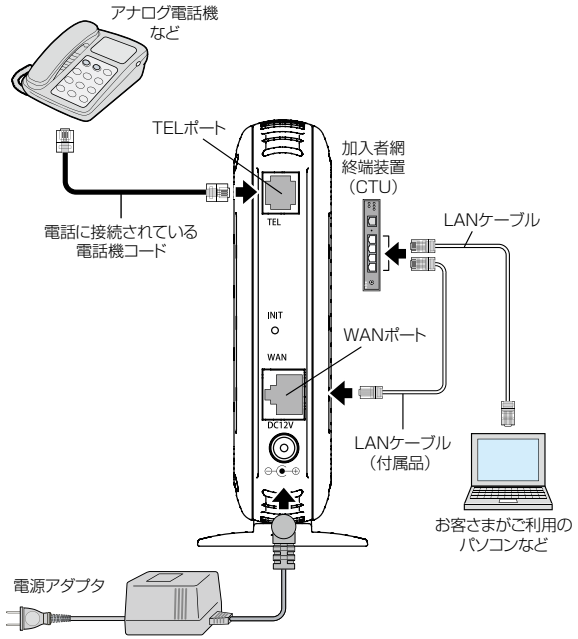
外形寸法(mm)（突起部を除く）	約 56(W)×97(D)×140(H)
質量(電源アダプタ除く)	約 170g

ひかり電話対応機器（AD-100SE） 基本接続例



※加入者網終端装置（CTU）のLAN側接続ポート（1番～4番）のいずれかに接続してください。

ひかり電話対応機器（AD-101SE） 基本接続例

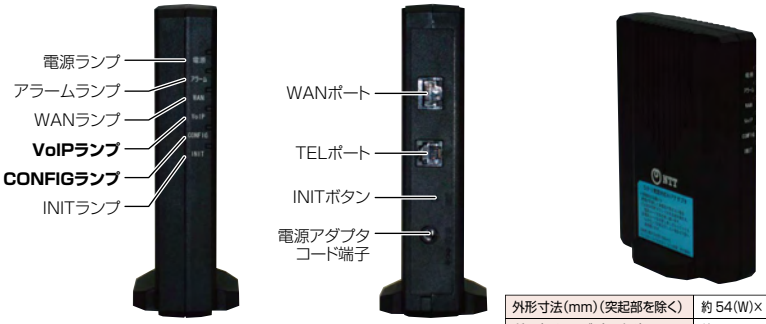


フレッツ・光プレミアムでご契約の場合

3.ひかり電話対応機器（AD-100KI）

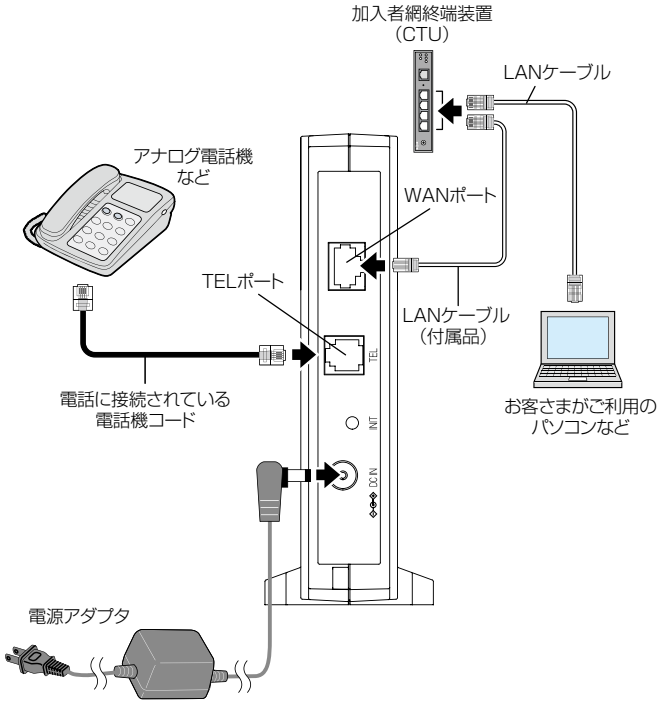
フレッツ・光プレミアム/フレッツ・光マイタウン ひかり電話対応機器概要（AD-100KI）

■正面イメージ　■背面イメージ　■側面イメージ



外形寸法(mm)（突起部を除く）	約 54(W)× 112.5(D)×151.5(H)
質量（電源アダプタ除く）	約 250g

ひかり電話対応機器（AD-100KI） 基本接続例



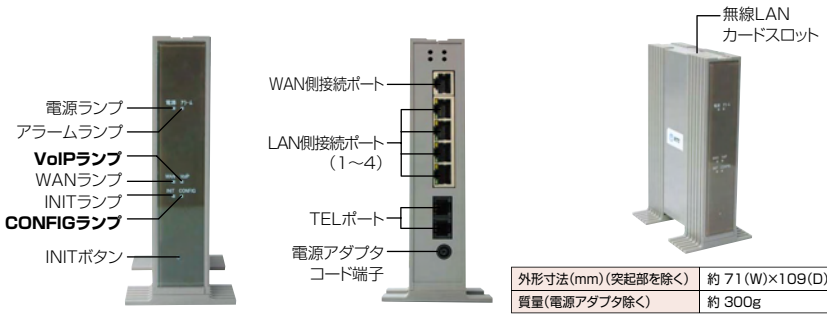
フレッツ・光プレミアムでご契約の場合

4.ひかり電話対応機器（AD-200SE）

フレッツ・光プレミアム/フレッツ・光マイタウン ひかり電話対応機器概要（AD-200SE）

★「複数チャネル」、「追加番号」、「テレビ電話」に対応

■正面イメージ　■背面イメージ　■上面イメージ

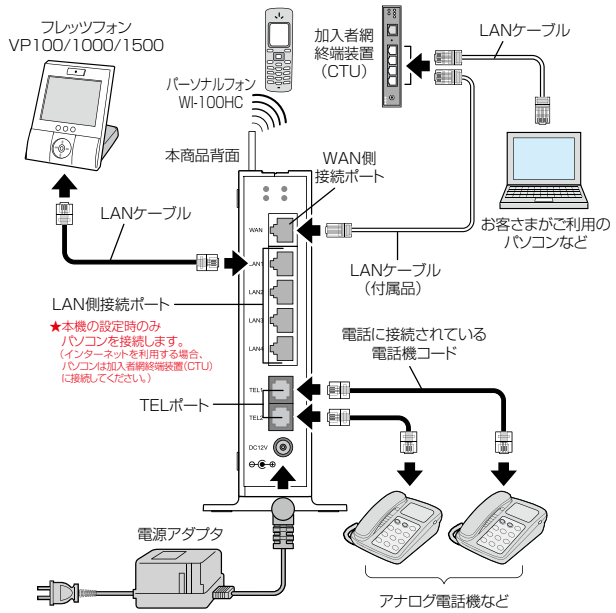


外形寸法(mm)（突起部を除く）	約 71(W)×109(D)×168(H)
質量（電源アダプタ除く）	約 300g

ひかり電話対応機器（AD-200SE） 基本接続例

AD-200SEの基本接続例

- ●パソコンは加入者網終端装置（CTU）のLANポートへ接続してご利用ください。
- ●ひかり電話対応機器「AD-200SE」の電話設定をパソコンで行う場合は、「AD-200SE」のLANポートに接続してください。

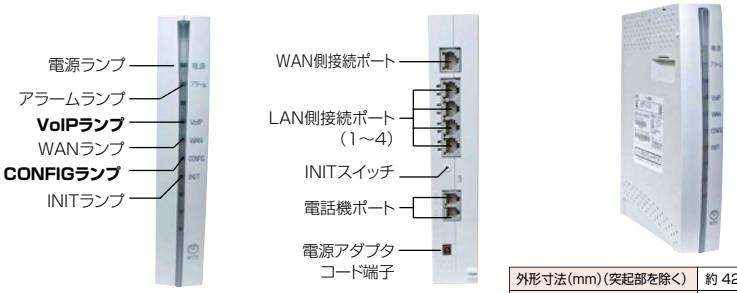


フレッツ・光プレミアムでご契約の場合　5.ひかり電話対応機器（AD-200NE）

フレッツ・光プレミアム/フレッツ・光マイタウン ひかり電話対応機器概要（AD-200NE）

※「複数チャネル」、「追加番号」、「テレビ電話」に対応

■正面イメージ　■背面イメージ　■側面イメージ

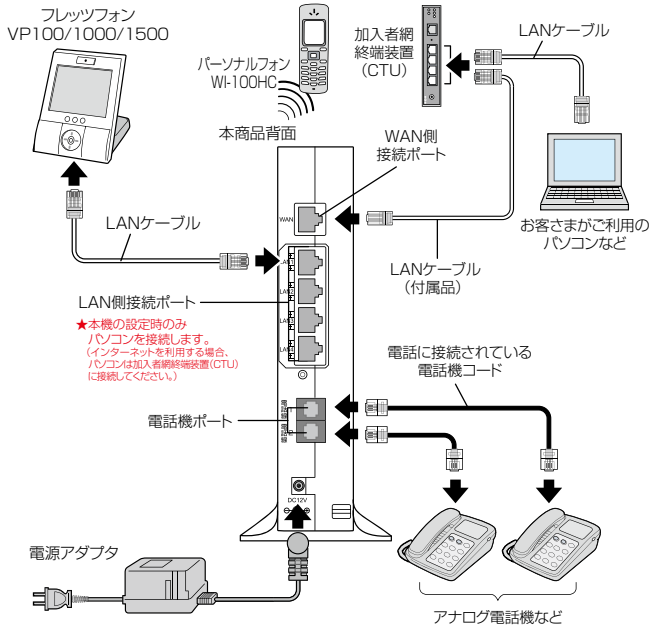


外形寸法(mm)（突起部を除く）	約 42(W)×177(D)× 219(H)
質量（電源アダプタ除く）	約 460g

ひかり電話対応機器（AD-200NE） 基本接続例

AD-200NEの基本接続例

●パソコンは加入者網終端装置（CTU）のLANポートへ接続してご利用ください。
●ひかり電話対応機器「AD-200NE」の電話設定をパソコンで行う場合は、「AD-200NE」のLANポートに接続してください。



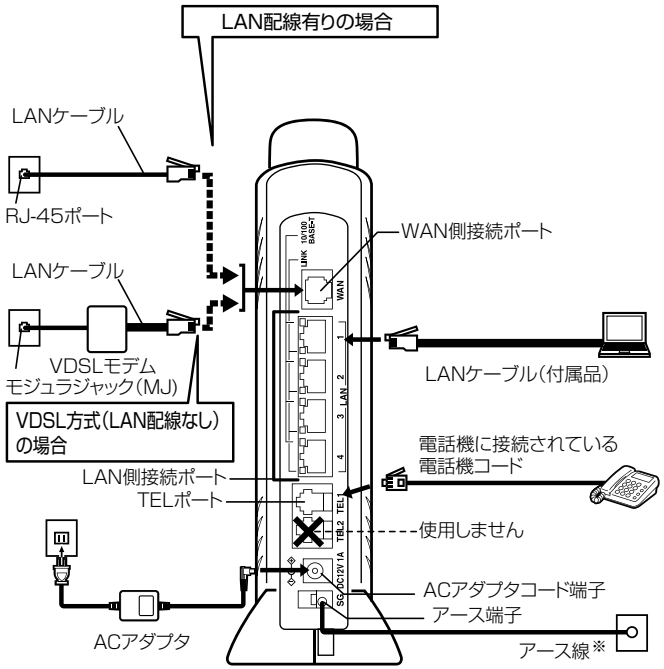
Bフレッツでご契約の場合　6.ひかり電話対応機器（WBC V110M）

Bフレッツ マンションタイプ ひかり電話対応機器概要（WBC V110M）

■正面イメージ　■背面イメージ　■側面イメージ

外形寸法(mm)（突起部を除く）	約 70(W)×207(D)×216(H)
質量（電源アダプタ除く）	約 550g

ひかり電話対応機器（WBC V110M） 基本接続例



※アース線は付属品に含まれておりません。

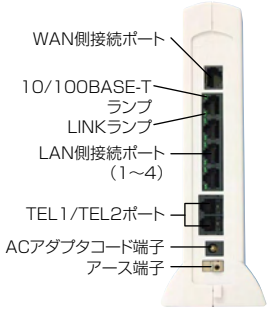
Bフレッツでご契約の場合 7.ひかり電話対応機器(RT-200KI)

Bフレッツ マンションタイプ
ひかり電話対応機器概要(RT-200KI)

★「複数チャネル」、「追加番号」、「テレビ電話」に対応

■正面イメージ

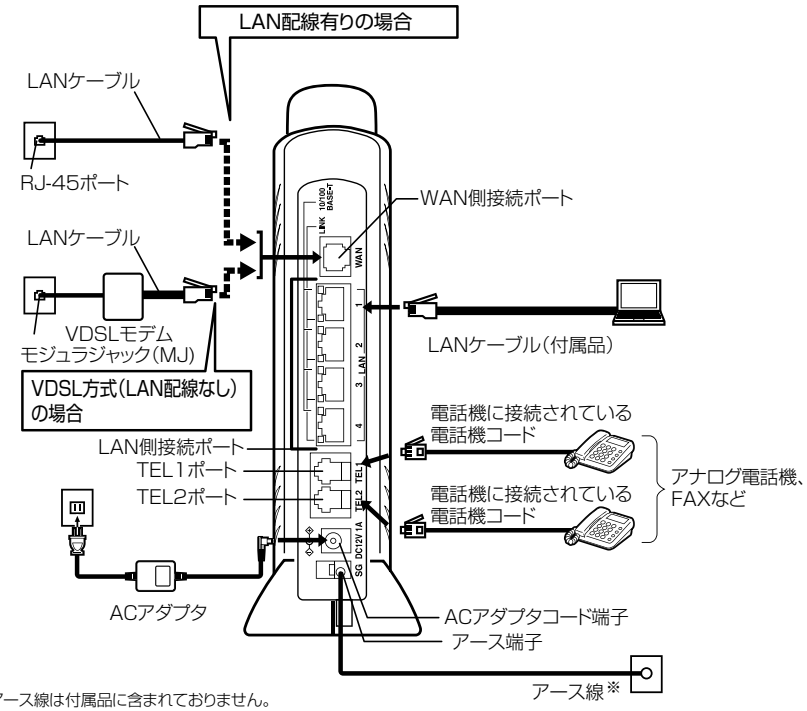
■背面イメージ



■側面イメージ

外形寸法(mm)(突起部を除く)	約 70(W)×207(D)×216(H)
質量(電源アダプタ除く)	約 550g

ひかり電話対応機器(RT-200KI)
基本接続例



※アース線は付属品に含まれておりません。

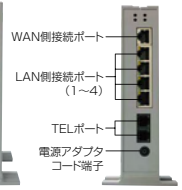
ひかり電話対応機器「AD-200SE」

機器名	AD−200SE

項目		ハードウェア仕様
インタフェース	WAN側	100BASE-TX／10BASE-T×1
	LAN側	100BASE-TX／10BASE-T×4
	電話機	アナログ回線×2(RJ-11)
設定方法		WebブラウザによるGUI画面
消費電力		最大15W以下
動作環境		温度:5～40℃、湿度:5～85%
外形寸法		約71(W)×109(D)×168(H)mm
質量		約300g(電源アダプタ除く)

■正面イメージ

■背面イメージ



■上面イメージ

ひかり電話対応機器「AD-200NE」

機器名	AD−200NE

項目		ハードウェア仕様
インタフェース	WAN側	100BASE-TX／10BASE-T×1
	LAN側	100BASE-TX／10BASE-T×4
	電話機	アナログ回線×2(RJ-11)
設定方法		WebブラウザによるGUI画面
消費電力		最大12W
動作環境		温度:0～40℃、湿度:20～85%(結露しないこと)
外形寸法		約42(W)×177(D)×219(H)mm(突起部分を除く)
質量		約460g(電源アダプタ除く)

■正面イメージ

■背面イメージ

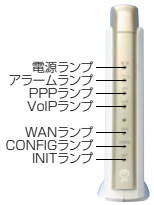
■側面イメージ

ひかり電話対応機器「RT-200KI」
Bフレッツ マンションタイプ対応機器

機器名	RT−200KI

項目		ハードウェア仕様
インタフェース	WAN側	100BASE-TX／10BASE-T×1
	LAN側	100BASE-TX／10BASE-T×4
	電話機	アナログ回線×2(RJ-11)
設定方法		WebブラウザによるGUI画面
消費電力		最大12W
動作環境		温度:0～40℃、湿度:20～85%
外形寸法		約70(W)×207(D)×216(H)mm
質量		550g(電源アダプタ除く)

■正面イメージ



■背面イメージ

フレッツ・光プレミアム／Bフレッツでご契約の場合 「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」の機能について

ひかり電話の付加サービス「複数チャネル」「追加番号」「テレビ電話」をご利用いただくためには、ひかり電話対応機器としてひかり電話対応機器「AD-200SE/AD-200NE」（フレッツ・光プレミアム／フレッツ・光マイタウンをご利用のお客さま）、またはひかり電話対応機器「RT-200KI」（Bフレッツ　マンションタイプをご利用のお客さま）をご利用いただく必要があります。ひかり電話対応機器「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」は、以下の機能をお使いいただけます。

「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」の機能

機能	概要
発信電話番号設定	「契約者電話番号」および「追加電話番号」の中から1つの電話番号を発信電話番号として設定できます。
着信電話番号設定	「契約者電話番号」および「追加電話番号」の中から複数の電話番号を着信電話番号として設定できます。
一斉鳴動	1電話番号を複数の電話機ポート等に着信番号として設定することにより、設定した電話機ポート等に該当する複数の電話機等を一斉に鳴動させることができます。
個別鳴動	1電話番号を1つの電話機ポート等にのみ着信番号として設定することにより、設定した電話機ポート等に接続されている電話機等を個別に鳴動させることができます。
着信鳴り分け※	同一の電話機ポートに複数の着信番号を設定している場合は、着信番号ごとに鳴動音の鳴り分けを行うことができます。
内線通話	ひかり電話対応機器に接続されている電話機等との間で内線通話ができます。
内線転送	通話をフッキング操作により保留した後のダイヤル操作で、ひかり電話対応機器に接続されている電話機等の内線番号を指定することにより、内線転送が行えます。

※アナログ電話機がIR／SIR（網から端末へ送信する呼出信号）音源を具備している必要があります。

フレッツ・光プレミアム／Bフレッツでご契約の場合 注意事項

重要!

●「複数チャネル」「追加番号」等のご利用にあたり、ひかり電話対応機器をお客さまご自身でお取り替えいただく場合は、当該サービスの工事時間以降すみやかにお取り替えください。工事時間を過ぎますと新しいひかり電話対応機器に取り替えるまでの間、ひかり電話が発着信できなくなります。

★工事時間前にお取り替えいただいた場合、お取り替えいただいた時点から工事時間後、ひかり電話対応機器をお客さまご自身で再起動（電源OFF/ON）していただくまでの間、ひかり電話がご利用いただけません。

●「追加番号」をすでにご利用のお客さまが、電話番号の追加や廃止をする場合、工事時間以降、必ずひかり電話対応機器の再起動（電源OFF/ONなど）を実施してください。

★再起動いただきますと、電話番号の追加や廃止後の電話番号情報がひかり電話対応機器に設定され、ご利用いただけるようになります。

●「AD-200SE/AD-200NE」のLANポート1～4は、「フレッツフォンVP100/1000/1500」をひかり電話端末としてご利用の場合や「AD-200SE/AD-200NE」の設定時に使用します。
インターネット等でパソコンをご利用になる場合は、加入者網終端装置（CTU）にパソコンを直接接続してご利用ください。

●「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」にはTELポートが2ポート、LANポートが4ポートあり、その他「AD-200SE/AD-200NE」では無線LANカードをご利用いただけますが、「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」に接続できる端末（アナログ電話機・フレッツフォンVP100/1000/1500・ひかりパーソナルフォンWI-100HC）合計上限数は5台です。

★「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」の仕様・注意事項詳細については、各端末の取扱説明書をご参照ください。

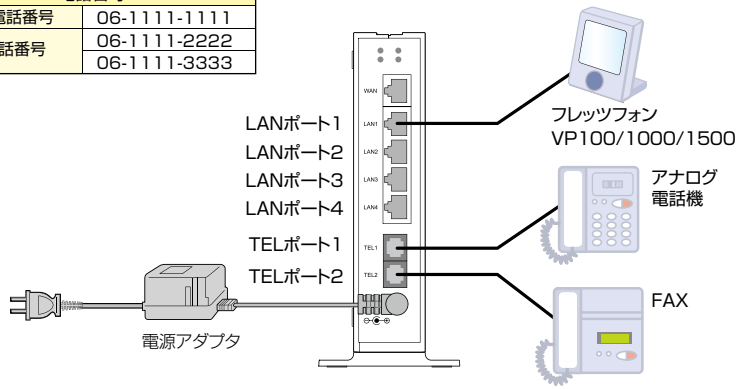
フレッツ・光プレミアム／Bフレッツでご契約の場合 「追加番号」ご契約時の「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」の初期設定について

追加番号を契約した場合のひかり電話対応機器の設定状態（初期設定）は以下のとおりです。

・発信電話番号:契約者電話番号
・着信電話番号:契約者電話番号および追加番号の全電話番号

◇設定事例
・追加番号を1電話番号契約
・アナログ電話機、FAX、フレッツフォンを接続

電話番号	
契約者電話番号	06-1111-1111
追加電話番号	06-1111-2222
	06-1111-3333



「AD-200SE/AD-200NE」「RT-200KI」イメージ

★内線番号、発着信番号等の設定についての詳細は、「AD-200SE/AD-200NE」および「RT-200KI」の取扱説明書を参照してください。
★「AD200SE/AD200NE」および「RT200KI」の設定変更には、ひかり電話対応機器の再起動が必要になります。
★フレッツフォンVP100/1000/1500やひかりパーソナルフォンWI-100HCを接続する場合は、別途各端末への設定が必要になります。
★AD-200SE/AD-200NE用無線LANカードをご利用の場合は、別途無線LANカードに同梱の「まるごと設定ツール」にて設定が必要になります。

初期設定

ポート	アナログポート1	アナログポート2	LANポート1
内線番号	1	2	3
着信電話番号	06-1111-1111 06-1111-2222 06-1111-3333	06-1111-1111 06-1111-2222 06-1111-3333	06-1111-1111 06-1111-2222 06-1111-3333
発信電話番号	06-1111-1111	06-1111-1111	06-1111-1111

設定変更例

接続端末	アナログ電話機	FAX	フレッツフォンVP1000
ポート	アナログポート1	アナログポート2	LANポート1
内線番号	1	2	3
着信電話番号	06-1111-1111	06-1111-1111 06-1111-2222	06-1111-2222 06-1111-3333
発信電話番号	06-1111-1111	06-1111-2222	06-1111-3333

★1つの接続ポートに発信電話番号として設定できる電話番号は1つです。また、発信電話番号として設定できるのは、その接続ポートの着信電話番号として設定されている電話番号に限ります。

フレッツ・光プレミアムでご契約の場合

設定方法

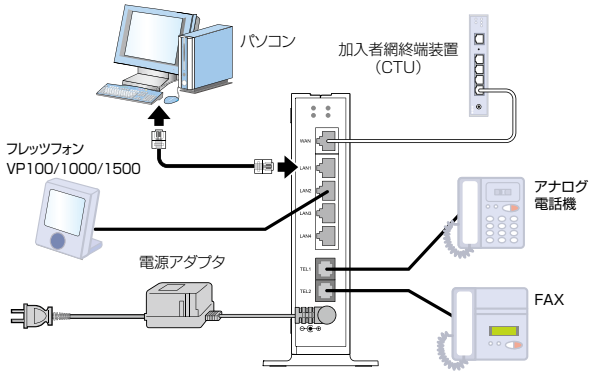
AD-200SE/AD-200NEの場合※

フレッツ・光プレミアム／フレッツ・光マイタウンをご利用のお客さまがご利用いただく「AD-200SE/AD-200NE」の設定方法を説明します。

※「RT-200KI」の設定方法については、「RT-200KI取扱説明書」をご確認ください。「AD-200SE/AD-200NE」の設定方法等詳細については「AD-200SE/AD-200NE取扱説明書」をご確認ください。

1.パソコンとの接続

本商品にアクセスするには、パソコンを接続する必要があります。
本商品のLAN ポートとパソコンのLAN ポートをLAN ケーブルで接続します。



お願い 本項目での説明は、AD-200SE/AD-200NEを設定するためにパソコンを接続しています。インターネットへの接続や、NTT西日本が提供する各種アプリケーションサービスを利用する場合は、加入者網終端装置(CTU)にパソコンを接続します。
★詳しくは最新の『加入者網終端装置(CTU)ガイドブック』をご参照ください。

2.設定Web画面の表示

Webブラウザで本商品にアクセスすることで、管理メニューが表示されます。
設定の変更や、ご使用中の機器状態の確認ができます。

お知らせ 本商品へアクセスする場合は、パソコンの設定を行ったうえで、Webブラウザからアクセスしてください。

1 Webブラウザを起動します。

2 Webブラウザのアドレス欄に、下記のアドレスを入力し、Enterキーを押します。

AD-200SEの場合 http://192.168.1.1/

AD-200NEの場合 http://ntt.setup/

お知らせ
AD-200SEからDNSサーバアドレスが取得できていれば、http://ntt.setup/でもアクセスできます。
ネットワークパスワードの入力画面が表示されます。
★ご使用のWebブラウザやOSのバージョンによって画面表示は異なりますが、入力が必要な項目は同じです。

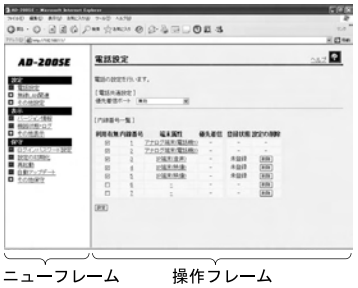
AD-200SEの場合

3 次のユーザ名およびパスワードを半角で入力し、OKをクリックしてください。

・ユーザ名：admin
・パスワード：admin

お願い このユーザ名、パスワードは初期値です。運用開始時には、セキュリティの観点から、ユーザ名とパスワードを変更して使用されることをお勧めします。
なお、本商品のLAN側IPアドレスやログインのパスワードを忘れた場合は、AD-200SEの取扱説明書の「本商品の初期化」等を参照し、初期設定に戻してご使用ください。

4 本商品の管理メニューが表示されます。



管理メニューは、メニューフレームと操作フレームに分かれています。メニューフレームから、「設定」「表示」「保守」の各メニューを選択すると、操作フレームに設定ページや関連情報が表示されます。

お願い
・操作フレーム右上にある マークをクリックすると、各ページのヘルプが表示されます。
・説明に使用している画面表示は、お使いのWebブラウザやOSバージョンによって異なります。
・お使いのWebブラウザやWebブラウザの設定により、説明されている操作を行った際に、Webブラウザが以前に保存していた内容を表示する場合があります。この場合は、Webブラウザのインターネット一時ファイル(キャッシュ)を削除してから、画面を更新してください。(詳しくは、各Webブラウザのヘルプをご参照ください。)
・回線の状況や設定によっては、設定内容がWebブラウザに表示されるまでに時間がかかる場合があります。
・Webブラウザの(戻る)、(進む)や、(更新)のボタンを使用しないでください。本商品への操作が正しく行われない場合があります。

AD-200NEの場合

3 パスワードの初期設定をしてください。

管理者パスワードの初期設定を行い、「設定」をクリックしてください。

画面にしたがって任意の文字列（半角英数字で最大64文字まで）を入力してください。管理者パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。

4 次のユーザ名およびパスワードを半角で入力し、OKをクリックしてください。

・ユーザ名：user
・パスワード：設定した管理者パスワード

お願い 本商品のLAN側IPアドレスやログインのパスワードを忘れた場合は、AD-200NEの取扱説明書の「本商品の初期化」等を参照し、初期設定に戻してご使用ください。

5 「Web設定」のトップページが表示されます。

メニューの「電話設定」から「ひかり電話共通設定」を選択し、「ひかり電話共通設定」画面で設定をしてください。

お願い
・説明に使用している画面表示は、お使いのWebブラウザやOSバージョンによって異なります。
・お使いのWebブラウザやWebブラウザの設定により、説明されている操作を行った際に、Webブラウザが以前に保存していた内容を表示する場合があります。この場合は、Webブラウザのインターネット一時ファイル（キャッシュ）を削除してから、画面を更新してください。（詳しくは、各Webブラウザのヘルプをご参照ください。）
・回線の状況や設定によっては、設定内容がWebブラウザに表示されるまでに時間がかかる場合があります。
・Webブラウザの（戻る）、（進む）や、（更新）のボタンを使用しないでください。本商品への操作が正しく行われない場合があります。

★その他の機種のユーザ名とパスワードにつきましては、各端末の取扱説明書をご確認ください。

3.電話設定（設定をWeb画面から行う場合）

電話設定画面では、本商品に接続する端末機の設定を行います。

AD-200NEの場合

1 メニューフレームの『電話設定』をクリックします。

操作フレームに電話設定画面が表示されます。

❶優先着信ポート
優先的に着信するTELポートを選択します。
・アナログ端末（電話機1）：TEL1ポートに接続した電話機を優先的に呼び出します。
・アナログ端末（電話機2）：TEL2ポートに接続した電話機を優先的に呼び出します。
・無効：優先着信を行いません。（初期値）

お知らせ
・本機能の設定を有効にした場合、IP端末はご利用になれません。IP端末をご利用になる場合は本機能の設定を無効にしてください。
・本機能の設定を有効にした場合、割込音通知はご利用になれません。割込音通知をご利用になる場合は本機能の設定を無効にしてください。
・優先着信設定はTELポート1～2に接続された電話機に対して有効です。

❷利用有無
内線端末として利用する端末を選択します。

お知らせ 当該内線番号で通話中にチェックを外すと通話が切断されます。

❸内線番号
端末に割り当てられた内線番号を表示します。『内線番号』をクリックすると、設定画面が表示されます。

❹端末属性
接続されている内線端末の属性を表示します。『端末属性』をクリックすると、設定画面が表示されます。

❺優先着信
優先的に着信するTELポートの選択状態を表示します。
「優　先」：優先着信ポートに設定されている。
「非優先」：他のアナログポートに設定されている。
「　－　」：優先着信ポートが無効に設定されている。

❻指定着信
指定着信番号を設定可能とし、特定の通信機器に着信させる状態を表示する。
「有　効」：サブアドレス機能が有効に設定がされている。
「　－　」：サブアドレス機能が無効に設定されている。

❼登録状態
内線端末から本商品への内線登録状態を表示します。
「未登録」：現在利用できない状態（内線端末に本商品と接続するための設定が未設定）
「登録済み」：現在利用できる状態
「　－　」：現在利用できない状態

❽設定の削除
『削除』をクリックすることで、内線端末の登録情報を削除します。ただし、内線番号は初期化されません。

お知らせ 当該内線番号で通話中に『削除』をクリックすると通話が切断されます。

2 設定する「内線番号」をクリックします。

対応する電話設定画面が表示されます。

アナログ端末設定画面

❶内線番号

内線番号として使用する電話番号を1～99の範囲で設定してください。

お知らせ
・0もしくは00を設定することはできません。
・重複した内線番号は設定できません。

❷着信音選択

外線や内線からの着信時に、アナログ電話機の着信音を選択できます。
「IR(リーン・リーン)」と「SIR(リン・リン)」のどちらかを選択できます。

★電話番号欄にはお客さまのご契約電話番号が表示されます

設定方法

●着信音を設定したい電話機の『電話設定』画面を表示させます(上図)。
●[内線番号設定]の着信時の「着信音選択」で内線からの着信に対する着信音を設定します。
●[電話番号設定]の着信時の「着信音選択」で外線からの着信に対する着信音を設定します。
●最後に『設定』をクリックします。

お知らせ
・「SIR」を選択した場合、電話機のメロディ着信機能が正常に動作しない場合があります。その場合は「IR」に設定してください。
・実際の呼出音は使用される電話機によって異なります。

❸通知番号

「契約者電話番号」および「追加電話番号」の中から1つの電話番号を発信電話番号として設定できます。

★電話番号欄にはお客さまのご契約電話番号が表示されます

設定方法

●発信者番号通知を設定したい電話機の『電話設定』画面を表示させます(上図)。
●[電話番号設定]の「通知番号」で外線発信時の通知番号を選択します。
●最後に『設定』をクリックします。

❹着信番号

契約している電話番号のうち、この端末への着信番号として使用する番号を選択します。

着信に対して、複数の電話機を呼び出すことができます。
一 斉 着 信　：ひかり電話対応機器に接続されたすべてのアナログ電話機、IP端末を呼び出します。
着信番号選択：ひかり電話対応機器に接続されたアナログ電話機、IP端末から選択して呼び出します。

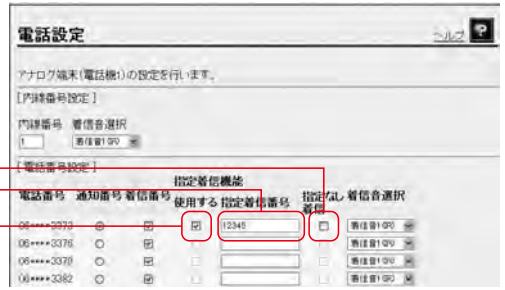
設定方法

●着信させたい電話機の『電話設定』画面を表示させます(上図)。
●[電話番号設定]の「着信番号」で、この電話機に着信させたい電話番号を選択します。
一斉着信させる場合、すべての電話機で同様の設定を行います。
●最後に『設定』をクリックします。

お知らせ
・他の端末設定画面で、同じ電話番号を選択することができます。
・その場合、複数の電話機から同時に着信音が鳴ります。

❺指定着信機能

指定着信機能の"使用する"チェックボックスにチェックを入れた電話番号が指定着信対象の電話番号になります。
「有効」：サブアドレス機能が有効に設定がされている。
「 － 」：サブアドレス機能が無効に設定されている。



設定方法

●指定着信機能を利用する場合はチェックを入れてください。初期値はチェックなし(使用しない)です。
●指定着信番号(1～19桁の数字)を半角で入力してください。
●相手方からの発信に指定着信番号がない場合にも着信を受ける場合には、「指定なし着信」にチェックします。

❻ ナンバー･ディスプレイ☆
ナンバー･ディスプレイ機能(発信者の電話番号を表示する機能)を使用するか設定します。サービス契約および、接続した端末がナンバー･ディスプレイに対応している必要があります。
・使用する 初期設定
・使用しない

❼ モデムダイヤルイン☆
電話の着信時にモデムダイヤルイン(着信番号情報をモデム信号として通知する機能)を使用するか設定します。着信した電話番号をモデム信号としてアナログ通信機器に送信します。FAX付き電話機でFAXと電話を別の電話番号で呼び分けるときなどに使います。接続した端末がモデムダイヤルインに対応している必要があります。
・使用する
・使用しない 初期設定

❽ 割込音通知☆
「複数チャネル」契約時に、通話中の着信を割込音にて通知するか設定します。
・使用する
・使用しない 初期設定
※2回線とも通話/通信中の場合は、割込音は通知されません。
「RT-200KI」の初期設定は、割込音通知が「使用する」になっております。

❾ ダイヤル桁間タイマ(秒)
ダイヤルを入力してから、次のダイヤルの入力待ち状態を満了するまでの時間を選択します。設定された秒数以内にダイヤル入力がない場合は、入力済のダイヤル番号で発信します。
・4～8秒(初期設定は4秒)
「RT-200KI」は初期設定の4秒から変更できません。

❿ エコー･キャンセラ
ファクス通信時にエコー･キャンセラを使用するか設定します。ファクス通信が正常にできない場合は「使用しない」に設定してお試しください。
・使用する 初期設定
・使用しない

■テレビ電話
「フレッツフォンVP100/1000/1500」および「クルリモ(ひかりホームカメラ HC-1000)」等を接続することで、FOMA®やひかり電話のテレビ電話ご契約者とテレビ電話がご利用できます。
※別途、テレビ電話の契約が必要です。

設定方法

●テレビ電話で利用したいIP端末の『電話設定』画面を表示させます(上図)。
●[内線番号設定]の「端末属性」を「IP端末(映像)」にします。
●最後に『設定』をクリックします。

「フレッツフォンVP100/1000/1500」および「クルリモ(ひかりホームカメラ HC-1000)」につきましても別途設定が必要です。
詳細は「フレッツフォンVP100/1000/1500」および「クルリモ(ひかりホームカメラ HC-1000)」の取扱説明書をご参照ください。

4.電話設定(設定を電話機で行う場合)

AD-200NEの場合

☆「ナンバー･ディスプレイ」「モデムダイヤルイン」「割込音通知」の設定は、TEL1／TEL2ポートに接続した電話機からも行うことができます。設定方法については以下のとおりです。

電話機による設定方法

1 電話機のハンドセット(受話器)を取り上げる
「ツー」という発信音が聞こえます。

2 プッシュボタンを押して設定する

①②③
④⑤⑥
⑦⑧⑨
✱⓪#

3 「ププ、ププ、…」という受付音が聞こえたら、ハンドセット(受話器)を置く

電話機から行った設定はすぐに有効になります。

設定開始 ✱✱✱99
設定終了 ##
設定継続 #

①TELポート

ダイヤル	意味
①	TEL1ポート
②	TEL2ポート

②機能

ダイヤル	意味
✱9①	ナンバー･ディスプレイ
✱9②	モデムダイヤルイン
✱9③	割込音通知

③設定値

ダイヤル	意味
✱①	使用する
✱②	使用しない

【設定例】

TEL1ポートの「ナンバー･ディスプレイ」を「使用しない」にする

✱✱✱99 1 ✱91 ✱2 ##
電話機からの設定開始を示す / ①TELポート / ②機能 / ③設定値 / 設定終了を示す

TEL1ポートの「ナンバー･ディスプレイ」を「使用しない」にし、TEL2ポートの「モデムダイヤルイン」を「使用する」にする

設定開始 / TE1でナンバー･ディスプレイを『使用しない』(設定1)
✱✱✱99 1 ✱91 ✱2
2 ✱92 ✱1
設定継続 / TEL2でモデムダイヤルインを『使用する』(設定2) / 設定終了

★「TELポート」「機能」「設定値」の組を1つの設定として、6組までの設定を一度に行うことができます。設定区切りには「#」を押します。

注意事項

●IP端末(フレッツフォンVP100/1000/1500、ひかりパーソナルフォンWI-100HC)から設定を行うことはできません。
●ダイヤル式の電話機からは設定できません。(プッシュ信号送出機能を持つ電話機のみ設定可能)
●設定ボタンを押した後に「ピーピー」という高い音が聞こえる場合は、設定内容が誤っています。受話器を置いて設定をやり直す必要があります。
●6組以上の設定を行った場合や、設定ダイヤルを途中で間違えた場合、すべてのダイヤルが無効になります。
●通話中や転送･保留操作中の電話機から設定はできません。
●設定の反映にひかり電話対応機器の再起動は必要ありません。

フレッツ 光ネクストでご契約の場合

高音質電話機 ひかりクリアフォン「HQ-100」

フレッツ 光ネクストのひかり電話の高音質電話に対応した電話機 クリアな音声でのコミュニケーションが実現!

高音質電話機 ひかりクリアフォン「HQ-100」は、フレッツ 光ネクスト対応ひかり電話をご契約のお客さま向けの電話機です。従来の電話機で使用している周波数帯(300Hz～3.4kHz)よりも広帯域(100Hz～7kHz)での音声通話ができるため、クリアで聞き取りやすい音声で会話をお楽しみいただけます。

特 徴

【クリアな音声を実現する広帯域通話機能】

「広帯域通話機能」

本商品は、従来の電話機に比べ、高い音や低い音も再生できるようになり、話し声も聞き取りやすくなっています。

「擬似広帯域通話機能」

通話先が従来の電話機や「Bフレッツ」および「フレッツ・光プレミアム」(NTT西日本)を利用した「ひかり電話」、携帯電話の場合でも、従来の通話に比べ、高音の帯域を広げた300Hz～約6kHzの擬似広帯域音声で通話できるため、クリアな音声で通話ができます。

【広帯域通話機能をさらに活かす機能】

「高音質スピーカ」

高音質スピーカを搭載しており、ハンズフリーで通話をする際も、相手の声がクリアに聞こえます。

「音質設定(イコライザ)機能」

受話音質を「低音強調」、「高音強調」、「強調なし」の3段階から選択することができるので、聞き取りやすい音質に設定できます。

【コミュニケーションツールとしての基本機能】

「留守番電話機能」 「漢字対応液晶ディスプレイ」 「着信拒否機能」

【仕様】

項目	仕様
適用回線	フレッツ 光ネクスト (ひかり電話)
高音質通話	広帯域通話(100Hz～7kHz音声帯域)
	擬似広帯域通話(300Hz～約6kHZ音声帯域) ※相手側が一般の電話機の場合でも、擬似広帯域の高音質通話が可能
発信／着信	電話帳ダイヤル機能(200件)
	ワンタッチダイヤル機能(3件)
	メロディ着信音機能(5曲)+3曲(IR)
	受話音量調節(5段階) ※ハンドセット、スピーカ
	受話音質調整(3段階) ※イコライザ機能
	着信音量調節(6段階) ※消音含む
	発信・着信の履歴(20件)
保留	保留機能(保留音3曲)
留守番電話	留守番電話機能(最大録音時間99分、99件、一件につき5分)
ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイ対応
	着信拒否機能
その他	内線転送機能
	キャッチホン機能
	バージョンアップ機能
外形寸法	257mm(幅)×221mm(奥行)×101(高さ) ※ハンドセット含む

フレッツ 光ネクストでご契約の場合

無線LANカード（子機用）

ひかり電話対応機器「PR-S300NE」「RV-S340NE」「PR-S300SE」「RT-S300SE」「RV-S340SE」をご利用中のお客さまにおいてお使いいただける「無線LANカード（子機用）」を提供いたします。

●月額利用料　300円（税込315円）／枚

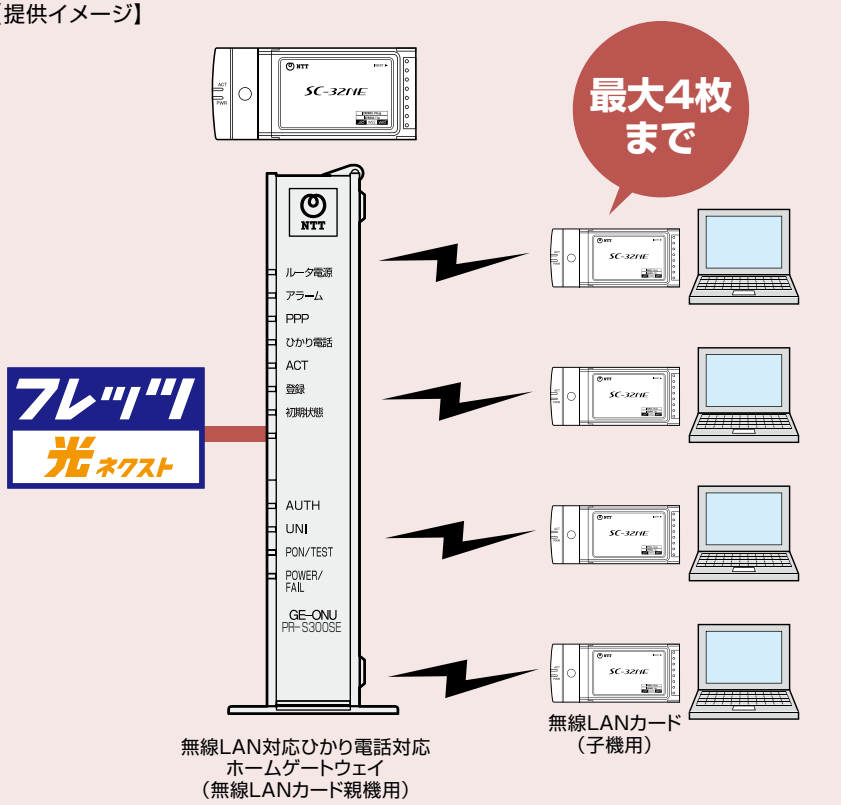
●機器工事費　2,900円（税込3,045円）／枚
※パソコンへのインストール等設定は別途工事費が必要となる場合がございます。

●提供可能枚数　最大4枚まで

●提供するカード機種は「SC-32NE」「SC-32SE」「SC-32KI」となります。

●カードの設定につきましては、フレッツ 光ネクスト開通時にお渡ししております「フレッツ 光ネクスト超カンタン設定ガイド／超カンタン設定CD-ROM」をご利用ください。

【提供イメージ】



【仕様】「SC-32NE」の場合

無線LANポート	端末インタフェース	PCCardStandard（CardBus）スロットTypeⅡ準拠		
	規格	IEEE802.11a（W52）	IEEE802.11b	IEEE802.11g
	周波数帯域	5.2GHz帯（5150～5250MHz）	2.4GHz帯（2400～2497MHz）	2.4GHz帯（2400～2484MHz）
	チャネル	36、40、44、48ch	1～14ch	1～13ch
	伝送方式	OFDM（直交周波数分割多重）方式	DS-SS（スペクトラム直接拡散）方式	OFDM（直交周波数分割多重）方式
	伝送速度※1	54/48/36/24/18/12/9/6Mbit/s（自動切換）	11/5.5/2/1Mbit/s（自動切換）	54/48/36/24/18/12/9/6Mbit/s（自動切換）
	アンテナ	ダイバーシティアンテナ（内蔵）		
	セキュリティ	SSID、WEP（152/128/64bit）※2、WPA-PSK（TKIP/AES）、WPA2-PSK（TKIP/AES）		
ランプ表示		PWR（緑）1個、ACT（緑）1個		
利用可能OS		WindowsVista® および WindowsXP®/2000		
環境動作		温度：0～40℃　湿度：0～85%（結露しないこと）		
外形寸法		約54（W）× 5（D）× 118（H）mm（突起部分を除く）		
電源		DC 3.3V　最大710mA（パソコンから給電）		
消費電力		最大2.4W		
質量		約0.05kg		
電磁妨害波規格		VCCIクラスB		

※1.無線LANの規格値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
※2.WindowsVista®をご利用の場合、WEP152bitはご使用になれません。

クルリモ（ひかりホームカメラ HC-1000）

●「ひかり電話」と「クルリモ」で安心・便利な見守り

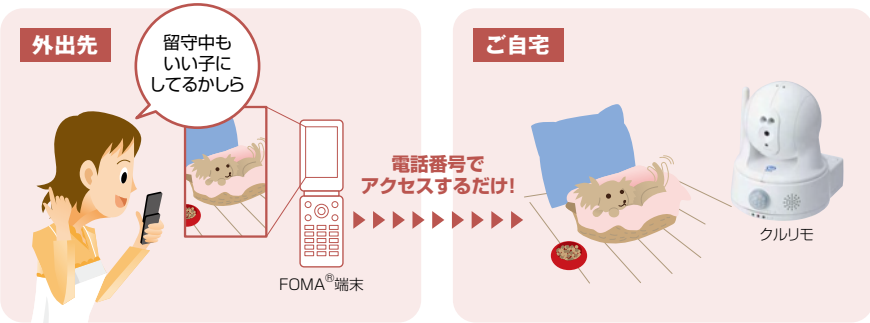
「クルリモ」※1をひかり電話対応機器※2に接続することで、外出先から携帯電話※3（FOMA®）を使って、動画でご自宅の様子をリアルタイムで見ることができます。
また、遠隔操作でカメラの向きを変えられるので、お部屋の隅々まで見回すことができ、大切なペットの様子を見たり、話しかけたりすることもできて安心です。

※1：別途、ひかり電話の付加サービス「テレビ電話」のご契約が必要となります。
※2：複数チャネル対応のひかり電話対応機器が必要となります。
※3：現在、対応している携帯電話はNTTドコモのFOMA®です。

クルリモ（ひかりホームカメラ HC-1000）
29,400円（税込）

外形寸法(mm)	約 98.2(W)×103.8(D)×122(H)
質量	約 300g

留守中のお部屋にいるペットの見守り



自宅の様子を遠隔でモニタリング!

NTTドコモのFOMA®から「0AB～J」の電話番号によるテレビ電話発信で簡単に接続ができ、ご自宅の様子をいつでも確認することができます。

Webブラウザでパソコンからもモニタリング!

ルータ等に接続したパソコンのWebブラウザからインターネットを利用して、ご自宅の様子を見ることができます。

クルリモのリモート操作ができる!

カメラのレンズの方向を携帯電話（FOMA®）を使って遠隔操作。ズーム、上下、左右、マイク/スピーカ音量の調整などができます。

赤外線センサが自動で検知!

クルリモの赤外線センサが作動したら、あらかじめ指定されたメールアドレスや電話番号に自動送信できるよう設定ができます。

★本商品は侵入による犯罪を未然に防止したり、被害を小さくしたり、遠隔監視をするためには有効ですが、侵入による被害を完全に防いだり、家電機器の操作を完全にできるものではございません。万一、本商品の稼動中に人命、財産、ペット等に対する損害が生じてもNTT西日本は一切の責任は負いかねます。

●無線LAN対応

無線LAN対応なので、設置場所を選びません。
IEEE802.11a（W52、W53）、IEEE802.11b/gに対応しているので、電波の届く範囲であれば、ご家庭内の様々な場所でご利用いただけます。

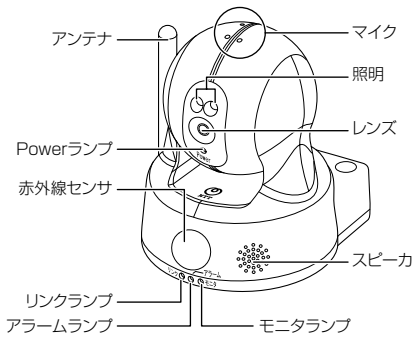
※クルリモを無線LANで利用する場合は、無線LAN対応のひかり電話対応機器と専用の無線カード（1枚）が必要です。

クルリモ（ひかりホームカメラ HC-1000）

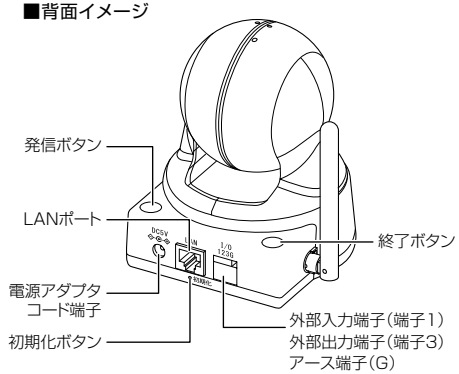
クルリモ（ひかりホームカメラ HC-1000）概要

★「テレビ電話」に対応

■前面イメージ

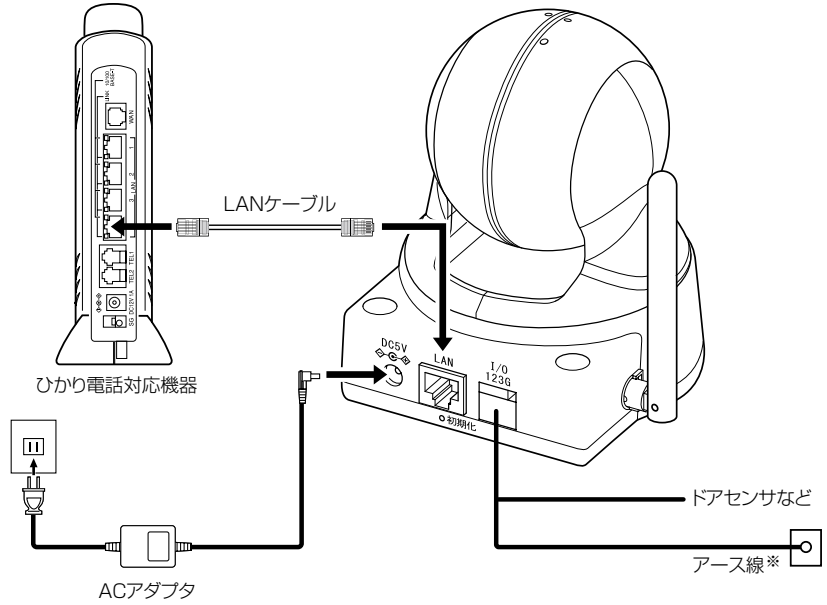


■背面イメージ



※端子2は使用しません。

クルリモ（ひかりホームカメラ HC-1000）基本接続例



※アース線は付属品に含まれておりません。

ひかりパーソナルフォン　WI-100HC

●手軽に個人専用の電話機として利用が可能

「ひかり電話」および「ひかり電話」の付加サービス「追加番号」を組み合わせることにより、個人専用の電話番号を持った電話機として利用できます。さらに、ひかり電話対応機器に接続した電話機間で内線通話や、かかってきた電話の転送もできます。

●通信コストの低減

本商品から電話をかける際、「ひかり電話」のお得な通話料でご利用いただけます。

●コンパクトなデザイン

手のひらサイズのコンパクトなデザインで、持ち運びに便利です。

●便利な電話帳機能

最大300件の電話帳登録ができます。また市販の携帯電話番号編集ソフト※をご利用いただくことにより、本商品に携帯電話端末の電話帳データを転送することができます。

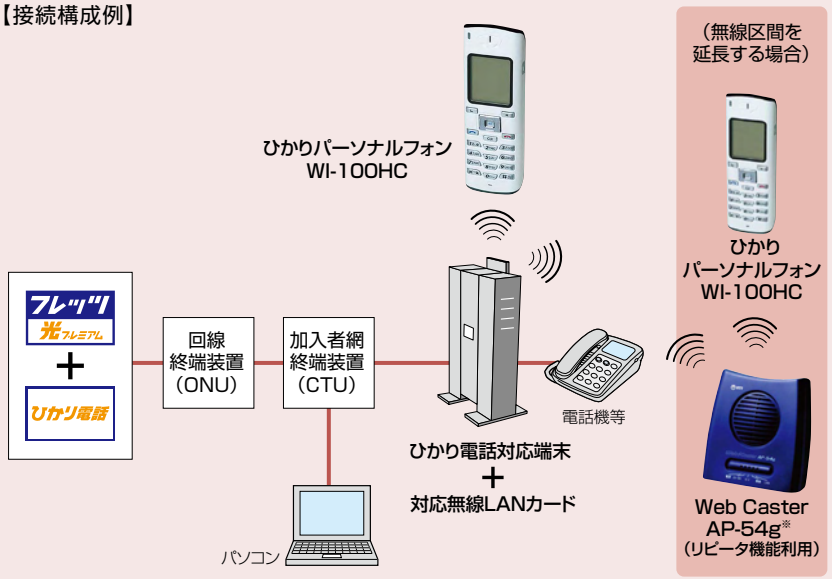
※動作確認のとれているソフトに限ります。

ひかりパーソナルフォン WI-100HC

17,850円（税込）

外形寸法(mm)	約 43(W)×20(D)×130(H)
質量(電池パック含む)	約 102g

【接続構成例】



※「ひかり電話対応端末」が「AD-200SE」の場合です。「AD-200NE」の場合は、「Web Caster AP-54g」が2台必要です（対向での利用となります）。

内線通話のご利用方法

1 電話機のハンドセット（受話器）を取り上げます。
ハンドセット（受話器）から「ツー」という発信音が聞こえます。

2 相手の内線番号をダイヤルします。

呼出音が聞こえます。
相手先が通話中だった場合は、「ツーツーツー」という音が聞こえます。

3 相手の方が出たら、会話します。

4 会話が終われば、ハンドセット（受話器）を置きます。

お知らせ 続けてひかり電話や内線をご利用になる場合は、ハンドセット（受話器）を3秒以上置いた後にダイヤルしてください。

内線転送のご利用方法

1 通話中、フッキングします。

フックスイッチ（受話器を置くところ）は**下までポン、フックボタンは軽くポン**と押してください。

（フックボタンを「フラッシュ」「Ⓜ」等と表示している電話機もあります。）

2 相手の内線番号をダイヤルします。

呼出音が聞こえます。

3 相手の方が出たら、ハンドセット（受話器）を置きます。